

OTAぶどうプロジェクト

常陸太田市の企業「常陸コミュニティデザイン」と「常陸太田特別支援学校」が「みんなのぶどう畑『あした』」で共同栽培したぶどうを使った「果汁 100%ぶどうジュース」を販売します。

- (1) 常陸太田市の特産品である「ぶどう」栽培や「ぶどうジュース」製造・販売をとおして、地域の特色を学びます。
- (2) 地元企業「常陸コミュニティデザイン」と共同して活動を行い、地域の中で活躍する機会をつくります。
- (3) 「ぶどう」栽培や「ぶどうジュース」製造・販売に関連する役割を担うことで、やりがいや達成感を感じ、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を育みます。



令和元年 ぶどう苗の定植

小学部2年生から高等部3年生までみんなで協力してぶどう苗の定植を行い、OTAぶどうプロジェクトがスタートしました。



お仕事体験

小学部が地域で「本物の」仕事を体験するために除草などに取り組んでいます。



袋がけ

小学部、中学部、高等部の代表学年が、強い日差しの中、一房一房大切に袋がけしました。

令和3年 ぶどうジュース贈呈

常陸コミュニティデザインから全児童生徒にぶどうジュースをプレゼントしていただき、完成の喜びを分かち合いました。

みんなのぶどう畑「あした」

みんなの：学校の教育活動は、地域の方々、地域事業所、保護者などとのつながりや信頼関係によって成り立っています。

あした：「あかるく ①なやかに ②くましく」という常陸太田特別支援学校の「校訓」の頭文字から名付けています。

将来、学校生活で培った一人一人の「生きる力」を生かし、地域の中で自立と社会参加ができることを目指しているプロジェクトです。



みんなで植えた小さな苗が育って、ぶどうジュースができました。暑い中での作業は大変だったけど、ジュースが完成して、とても嬉しいです。おいしいジュースができたので、ぜひ、みなさんに味わっていただきたいです。

生徒代表

ぼくたち
おいしいジュースに
なったんだ。

